



しもの幸助 県政レポート

2015年1月
新春号VOL.13

三重県議会議員 (鈴鹿市選出)
しもの こうすけ
下野幸助 (38歳)
【現在の主な役職】
①総務地域連携常任委員会 副委員長
②予算決算常任委員会 委員
③四日市港管理組合議会 議員
④三重県環境審議会 委員



発行：三重県議会議員しもの幸助事務所 〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

平成26年 三重県議会議員しもの幸助 県政10大ニュース

1 海岸堤防の老朽化および液状化対策(緊急課題) 継続現場調査(平成24年度~26年度)

平成24年度から平成26年度の3年間かけて、海岸堤防の老朽化対策を行っています。(当初は平成27年度までの4年間でしたが1年前倒し)老朽化対策箇所は三重県全体で200箇所、そのうち鈴鹿市内34箇所では、平成24年度実績は下箕田地区など7箇所、平成25年度実績は白子・南若松地区など12箇所、平成26年度は千代崎、磯山地区など15箇所です。また、海岸堤防の液状化対策として磯山地区海岸2.4kmを調査しました。引き続き避難訓練、防災教育など、ソフト対策とともに海岸地域のハード対策の強化などに取り組んで参ります。



▲2014.12.19現場調査

2 一級河川浪瀬川 河川災害関連事業 継続現場調査(平成24年度~)

平成24年9月30日の台風17号に伴う豪雨により被災した一級河川浪瀬川2箇所が災害関連事業が採択され、平成24年度から災害復旧・改良工事をしています。再度、災害を防止するため、今回被災を受けた箇所および未災害箇所を含む一連の施設について、災害復旧事業費に改良費を加えて脆弱箇所の改良などを行い、その現場調査等を定期的に行っています。



▲2014.12.18現場調査

3 中勢バイパス稲生工区開通(3/23) (サーキット道路~県道亀山鈴鹿線:約1.8km)

中勢バイパス(全延長33.8kmのうち鈴鹿市内の延長8.7km)において、稲生工区1.8kmが3月23日に開通しました。地元関係者のご支援ご協力に心から感謝申し上げます。引き続き、全線開通を目指し、取り組んで参ります。



▲2014.3.23開通式

鈴鹿工区 8.7km			
鈴鹿南部	御園	稲生	安塚
1.8km	2.3km	1.8km	2.8km
H30年度開通予定	開通済		事業中

4 三重県議会 広聴広報会議「みえ県議会だより」、「県政だより みえ」(4/1)データ放送開始

今まで県内全戸配布されていた「みえ県議会だより」及び「県政だより みえ」が平成26年4月から三重テレビのデータ放送で、いつでも好きな時間(放送時間帯)に見ることができるようになりました。広聴広報会議の委員として、このデータ放送導入(全戸配布終了)を協議しました。自治会を通じた配布手数料、紙代等の削減により、約1億5千万円の節税となりました。



5 三重県議会広聴広報会議「出前講座」松阪市立中川小学校、「みえ高校生県議会」初開催(8/20)

広聴広報会議の委員として、三重県議会をより身近に感じて頂き、将来の住民自治を担う県民としての意識を育成することを目的に、小学生を対象とした「出前講座」を行いました。また、8月には県内高校8校(生徒26名)が参加して、三重県議会でも初めて「みえ高校生県議会」を開催しました。子どもたちの輝いた瞳と前向きな気持ちを大切に、これからも広聴広報を大切に参ります。なお、広聴広報とは県民の皆様のご意見を幅「広」く「聴」き、議会で協議して県民の皆様にも幅「広」く「報」告することを意味します。



▲2014.1.23中川小学校で講師

6 三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす条例施行 ~1月からアルコール依存症に関する受診開始~

三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす条例が平成25年7月1日から施行され、また本年1月1日からは、飲酒運転違反者に対して、アルコール依存症に関する受診義務が課せられることになりました。本条例施行にあたっては検討会の一員として条例策定に参画しました。なお、三重県ではここ数年飲酒運転取締件数は、年間600件程度で推移しています。



7 三重県鈴鹿市立平田野中学校 竣工式(8/25)

平成24年度から工事着手していた平田野中学校の移転改築工事の完了を記念して、8月25日に地元の議員、施工業者、教育委員会委員、校区自治会長、中学校建設委員会委員など約130名が出席し、竣工式が開催され、三重県議会を代表して竣工式で祝辞を述べました。9月1日の2学期から開校されました。



▲2014.8.25竣工式あいさつ

8 長崎がんばらば国体2014 現場視察(9/4) ~2021年みえ国体開催に向けて~

平成26年度は三重県議会総務地域連携委員会(国体事業を所管)副委員長の要職に就き、2021年みえ国体、全国障がい者スポーツ大会開催に向けて、本年開催された長崎がんばらば国体(第69回国民体育大会)、長崎がんばらば大会(第14回障がい者スポーツ大会)の施設を、長崎県職員・関係者から説明を受けながら現地調査しました。三重県での国体は1975年に開催されて以来46年ぶり2回目の開催予定となります。国体および全国障がい者スポーツ大会は100万人規模のスポーツの大イベントです。三重県スポーツ推進条例(仮称)、競技力向上対策等を推進し、県民関係者の皆様とともに取り組んで参ります。



▲2014.9.4長崎県立陸上競技場

9 首都圏営業拠点一三重テラス 来場者50万人突破(8/11)

三重の魅力発信する首都圏営業拠点「三重テラス」が平成26年9月28日にオープン1周年を迎えました。平成25年10月の伊勢神宮のご遷宮、平成26年7月の熊野古道世界遺産登録10周年など、全国的な注目を集める中、来館者数は順調に推移し、8月11日には50万人を達成しました。今後も、三重テラスの運営方針、情報発信等、県の対応について調査して参ります。



10 障がい者雇用推進 ステップアップカフェ「Cotti菜(こっちな)」12月24日オープン

三重県は、産業界、労働界、障がい者就労支援機関などの関係団体と連携し、障がい者が働くレストラン・カフェ「Cotti菜(こっちな)」を開設しました。三重県議会でも障がい者が一般就労に向けてステップアップできる実践的訓練の場を調査し、様々な人が集い、交流し、障がい者が働くことへの理解を深める場となることを目指しています。「Cotti菜」とは、三重の「な」言葉と、提供するメニューの「菜(サラダバー・スムージー)」とを掛け合わせたものです。



■所在地/三重県総合文化センター「フレンテみえ」1階(津市一身田上津部田1234)
■営業時間/9時~17時 ■定休日/月曜日(祝日の場合は翌日)

1 平成26年度(12月補正後)鈴鹿市内の主な道路事業計画 (三重県鈴鹿建設事務所)



道路事業計画は、道路整備方針に基づく、各地域における今後の県管理道路の整備の方向を具体化するために策定されています。この「道路事業計画」は、県民のニーズや社会情勢を的確に反映するため、3年間の事業計画を策定し、毎年度、更新されています。左図は、三重県鈴鹿建設事務所管内(鈴鹿市内)の主要な道路の事業計画および事業実施検討箇所をご紹介します。

■事業実施箇所

路線名	事業箇所	事業延長	H26予算額 (H26年度12月補正後)	備考
① 神戸長沢線(Ⅰ期)	三畑町～伊船町	1.1km	228,167千円	年度内完成予定
③ 亀山鈴鹿線	道伯町～野町	1.0km	90,000千円	発注準備中
⑤ 鈴鹿環状線(磯山BPⅠ期)	五祝町～磯山町	1.8km	50,000千円	H27 2/26完成予定
⑦ 三行庄野線	徳居町	1.4km	93,341千円	H27 2/20完成予定
⑧ 四日市鈴鹿線(鈴鹿橋)	高岡町～一ノ宮町	0.9km	207,425千円 (H25予算から継続)	H27 1/30完成予定
⑨ 国道306号(伊船BP)	伊船町～長澤町	0.7km	103,712千円	事業継続中
⑪ 平野亀山線(新規)	平野町	0.4km	250,000千円	工事継続中

■事業実施検討箇所

路線名	事業箇所	事業延長	H26予算額(公表) (単位:千円)
② 神戸長沢線(Ⅱ期)	伊船町～長澤町	1.3km	上記①の内数
④ 亀山鈴鹿線	道伯町	0.8km	-
⑥ 鈴鹿環状線(磯山BPⅡ期)	徳田町～五祝町	1.7km	上記⑤の内数
⑩ 国道306号(伊船BP)	山本町～椿一宮町	0.2km	9,000
⑫ 鈴鹿環状線(国府BP)	平野町～国府町	2.2km	10,000

2 三重県議会平成26年定例会閉会 (平成26年1月17日～12月19日:337日間 通年制議会)

1. 平成26年度一般会計12月補正予算概要

平成26年度一般会計 12月補正後累計 **6,898億円** (県民1人あたり約38万円)

平成26年度一般会計12月補正 主な歳出項目 (単位:百万円)

- (1) 地域医療介護総合確保基金の活用
- ① 地域圏統合型医療情報データベース構築事業 100
県内中核病院が有する医療情報を標準化し集約の上、データベース化する取組を支援
 - ② 回復期病棟転換事業 46
県内で不足する回復期リハビリテーション病床を整備する工事費用の支援
 - ③ 認知症ケアの医療介護連携体制構築事業 11
認知症スクリーニングツールを用いたITによる脳機能評価の実施等の取組を支援
 - ④ 産科医等確保支援事業 15
医療機関が産科医へ支給する分娩手当に要する費用の一部を支援
- (2) ミラノ国際博覧会への出展準備(2015年7月予定)等 3

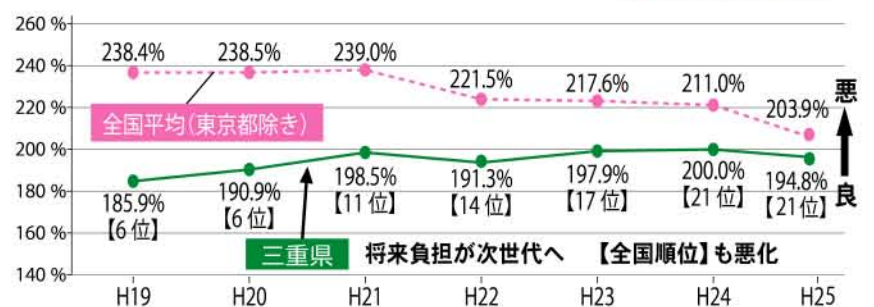
2. 三重県の県債残高(県の借金)等の推移

三重県の県債残高(県の借金)は年々増加し、平成25年度決算で1兆3000億円を超え、県民一人当たりの借金は73万円となっています。(平成15年度は同49万円、平成20年度は同55万円)
将来世代に健全な財政基盤を引き継いでいくために、将来負担比率の向上を目指し、さらに県民ニーズや社会経済情勢等を鑑み、県事業の優先度判断のスピードアップと明確化を進言して参ります。

(図1) 三重県の県債残高等の推移



(図2) 「県民負担となる負債残高等比率」の推移(将来負担比率)



3 平成27年度当初予算状況について

三重県では、社会経済情勢の変化や東日本大震災の発生などによる県民ニーズの変化に適切に対応し、県民の皆さんと共に新しい三重づくりに取り組むための指針として、長期の戦略計画である「みえ県民カビジョン」を策定しています。また、三重県議会では平成27年度当初予算の要求状況を受けて協議しています。

●平成27年度当初予算 歳入見込額 5,478億円 差額220億円
予算要求額 5,698億円 編成中(12/5時点)

4 新政みえ 平成27年度予算政策を三重県知事へ要望

2014年12月19日、三重県議会で所属している「新政みえ」から鈴木英敬 三重県知事へ平成27年度予算策定に向けて、下記の通り政策要望を進言しました。

■重点要望項目(6)本

- (1) 防災・減災対策の強化
- (2) 住みやすい環境を次世代へ!
- (3) 地域経済の活性化!
- (4) 農林水産業の強化!
- (5) 県民の健康と生命を守る!
- (6) 子どもたちの豊かな未来のために!



※詳細は「しもの幸助ホームページの新政みえビジョン2015」をご覧ください。

三重県議会議員

しもの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1
TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

しもの幸助公式ホームページ

http://www.k-shimono.com

最新の活動状況がご覧いただけます

皆様からのご意見をお待ちしています。
お気軽にご連絡ください。



■しもの幸助プロフィール

1976年11月 鈴鹿市に生まれる 現在38歳
1983年 3月 私立第二さくら幼稚園 卒園
1989年 3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
1992年 3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
1997年 3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
1999年 3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
1999年 4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
2008年 3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
2008年 3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
2010年11月 同社退社
2011年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区) 初当選
2014年 5月 四日市港管理組合協議会 議員